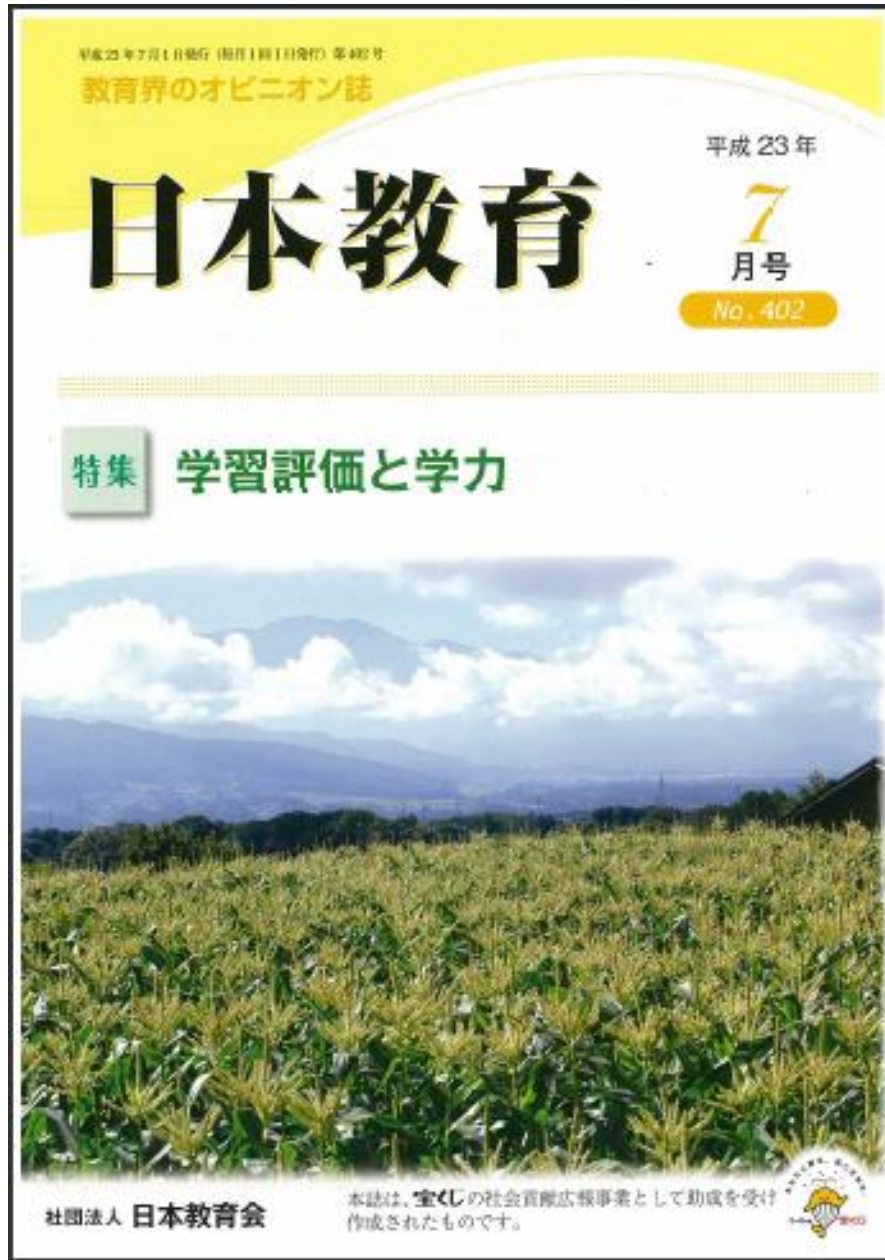


■2011年7月1日 社団法人日本教育会発行
「日本教育 平成23年7月号 No.402」



【表紙】

CONTENTS

No.402

平成23年 7月号

教育界のオピニオン誌

日本教育

http://www1.kyokusho.co.jp/~jyokukai/

◎特別企画◎ 私の提言

本気で一緒に考える勇気ある先生の姿…… 4
藤澤 友己

夢に向かって生きる人材を育てる！…… 5
鶴岡 秀子

◆連載13◆日本の伝統芸能

写楽探しの基礎知識⑤…… 24
小山 巖造

◆連載3◆教育点検 いま・むかし

学校行事①「遠足・旅行向行事」…… 26
北村 文夫

文数ウォッチング

系統的教科向け「インクルーシブ教育」検討…… 28
政府は障害者基本法改正案を提出
渡辺 敦司

話のみなもと

万葉の旅…… 22
井上 さやか

生きものの知恵…… 22
矢崎 稔

里山の四季…… 22
齋木 肇

【特集】

学習評価と学力

新しい学習指導要領と学習評価…… 6
「結果」への善悪と形成的評価

梶田 敬一

「目標に準拠した評価」をめぐる疑問に
答える…… 10
評価を充実させる八つのポイント

西岡 加名恵

精緻な結果を示した学校における
学習評価の取組…… 14

西辻 正剛

秋田県における学力向上の
取組について…… 18

土井 新哉

本誌日より

平成 23 年度総会・研究協議会第一回…… 30
事務計画・総会宣誓・決算報告・収支予算

支那日より・巻末異文苑

特色ある教育活動…… 33
中澤 弘

次号予告・編集後記…… 34

【改題申請】「国上りの真アルプス遠征」(山形県伊達郡長岡町)2011年7月18日撮影 撮影者・塚越 寛(伊達食品工業株式会社)
【印刷】重宝のたし地字印ったトウキョロコが、まもなく収穫を迎える秋晴です
【ホームページ】「里山の知恵」に掲載記事があります。参照してください。

表紙デザイン・本文レイアウト・七転八起子・伊藤美知子(編集工房一草社)

夢に向かって生きる 人材を育てる！



ザ・レディコンドーム社
代表取締役社長 CEO
鶴岡 秀子

大学卒業後、30歳前に人財を育てることに夢をもち、夢を叶えてくれた。1人1人の個性を伸ばすことに夢をもち、夢を叶えてくれた。1人1人の個性を伸ばすことに夢をもち、夢を叶えてくれた。

コンファートゾーンを飛び出す

人にはそれぞれ「コンファートゾーン」というものがあります。自分の「コンファートゾーン」の範囲が狭まるに連れて、とてもし居心地が悪くて我慢のある状態、現状を改善しようという気持ちも新しいことにチャレンジする意味がわいてこないという状態があるとか。おそれ過ぎたこともない私がわかる範囲に踏み出したのは、自分の「コンファートゾーン」を飛び出したかったから……。

最終ま、後援が思えないことにチャレンジするのは最高にワクワクします。「段のぼると、多くの階段が一つ見えたとき、階段上っている場

所から、背いたたも、もう「想像みだしてある。そこにはある」とより進化した自分と、ワクワクと人生を待っている」と感動したので、ある時友人が教えてくれました。「目標達成までの全ての階段「ステップ」が見えているとしたら、その目標はあなたにはできるはず」と、「自分軸」のある生き方

コンファートゾーンから一本を踏み出すためには、「自分軸」をもちコンファートゾーンを飛び出すことも、自分の個性を伸ばすことも、たとえ友人がサポートしてくれる、自分には「万円の価値がある」と思える、彼がよいと思っても、自分はピンとこなかったよ、と発言できるように自分をよく大切に。

何故なら、「本業を出さない理由の多くは」他人の評価が気になってくるから」です。私のような起業家の多くは、本業でいいけれど、本業をここに踏み出すために、また本業にある、ですね。飛び出した、コンプレックスだ。そして、最初には、昔に引きにされたわけです。今も同じで、昔に引きにされた人なんていないよ、と、彼が言えるから正しいとは思わないけれど、新しいことは、自分を信じて進んでほしい人た

ちによって、後進が伸びるよ、と。

選ぶべき人は信用する

成功する人は、先般をしない人だと思ってい

る人がいますが、とんでもない話です。成功の反対は、失敗ではなく何もしないことです。成功者になりたいことをやり逃げた人たちは、他人を先導もせずに今日出せる「本業」を踏み出した人たちです。会うたびに少しずつでも進歩している人に対しては、「いつか必ず夢を実現してしまえたらいい」と思っています。

夢（夢）を逃げたことには向かって進んでいくことの意味は、上手にいくかどうか以前に、夢に向かって努力する「苦戦を自分」に出来るかということです。結果を知らずに、失敗を恐れます。自分を信じ、コンファートゾーンを飛び越えて行く人材こそ、これから求められていく人材です。

※コンファートゾーンとは、自分自身が安心して行動できる範囲のことです。この範囲を飛び出すことは、新しいことに挑戦することです。